



審議議案

第1回臨時会

5/14・5/15

6月定例会

6/4～6/24

シティプロモーション推進事業 鴻巣駅東口駅通り地区公園整備工事

令和元年第1回臨時会は、5月14日、15日の2日間の会期で開かれ、議会人事及び市長から提出された議案6件について慎重審議し、すべての議案を原案のとおり同意・承認・可決しました。

また、6月定例会は、6月4日から6月24日までの21日間の会期で開かれ、市長から提出された「令和元年度鴻巣市一般会計補正予算（第2号）」など8件の議案について慎重審議し、すべての議案を原案のとおり可決しました。

補正予算 シティプロモーション 推進事業

問 事業の内容は。

答 シティプロモーション動画制作コンテストを計画しています。令和元年度が市制施行65周年、2年度が合併15周年という記念すべき節目の2カ年となることから、鴻巣市の魅力を伝える30秒動画を募集し、合併記念式典においてコンテストを開催する予定です。

補正予算 鴻巣駅東口駅通り地区 公園整備工事

問 災害時の一時集合場所ならば防災機能はないと思われるが、どの部分が防災機能を有しているのか。

答 駅前の中心市街地の中で、広い空間を確保できることが防災機能と考えています。

問 防犯カメラの設置は。

答 個人情報保護等の関係から、公園内には設置していないのが現状です。駅前通りに防犯カメラを設置する計画の中で、公園が映るような位置での設置を自治振興課と協議しています。



問 植樹について、維持管理や鳥害対策はどのように考えているのか。

答 植樹は、鳥害対策・景観等に配慮しながら樹木の選定をします。

条例の一部改正 放課後児童支援員の資格と研修

問 県が実施している放課後児童支援員認定資格研修について対象者、日程、研修内容は。

答 対象者は、放課後児童クラブに勤務する、支援員の資格のない人で、日程は、4日間で24時間となっています。研修内容は、放課後児童健全育成事業の理解が4・5時間、子どもを理解するための基礎知識が6時間、放課後児童クラブにおける子ども育成支援が4・5時間、放課後児童クラブにおける保護者・学校・地域との連携・協力が3時間、放課後児童クラブにおける安全・安心への対応が3時間、支援員として求められる役割・機能が3時間となっています。鴻巣市の研修日程に参加できない場合は、ほかの会場で受講できるように県に依頼しています。

補正予算 魅力ある地域づくり事業補助金

問 補助金を活用した定住促進事業

の内容は。

答 転入や定住を促進するため、鴻巣市、上尾市、桶川市、北本市、伊奈町の4市1町の県央地域での暮らしやすさを、冊子やSNS等で、県南や都内北部の居住者向けに発信していきます。鴻巣市は子育て面を中心に魅力を伝えていきます。

補正予算 ここのす花火大会での メキシコ花火

問 ここのす花火大会への追加補助金とのことだが、なぜ追加するのか。

答 本年は埼玉県とメキシコ州が姉妹提携を結んでから40周年です。これを記念して、メキシコの伝統花火である「カステイジョ」を再現するために係る費用の補助金となります。

問 カステイジョとはどのような花火か。またこの花火の目的・効果は。

答 日本という「仕掛け花火」で、高さ約20mのやぐらを組み、やぐら全体に花火等を装飾し、装飾部分が回転する花火です。

ここのす花火大会のバージョンアップを図るとともに、国際交流に貢献でき、本市としてもシティプロモーションに大変効果があると考えています。